東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2020年11月6日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G I グレード 0件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	3号機	協力企業作業員が管理区域の入域時に、 β γ 線用警報付ポケット線量計の表示画面に破損があることを確認した。当該線量計の使用を禁止。	2020/11/4	
2	4 号 機	高圧電源盤(4H)モーター電気ヒーター配線用しゃ断器の操作スイッチが「切」位置で保持できないことを確認した。当該遮断器を点検・修理。	2020/11/4	
3	6号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)で作業に従事した協力企業作業員の退域処理時、装着していたβ γ 線用警報付ポケット線量計の画面が消失しており、入退域管理装置で測定データを読み取れないことを 確認した。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量を評価。	2020/10/30	
4	6号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)で作業に従事した協力企業作業員の退域処理時、装着していたβγ線用警報付ポケット線量計の画面が消失しており、入退域管理装置で測定データを読み取れないことを確認した。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量を評価。	2020/11/02	